# 「お客さま本位の基本方針」に基づく取組状況

福邦銀行

福邦銀行は2017年6月に「お客さま本位の基本方針」を策定･公表し、その取組みを確実に実践するため、定期的に取組状況を検証し、取組状況の見直しや、地域のお客さまのニーズにお応えする金融商品の提供およびサービスの向上につなげております。
今般、2021年度の取組状況ならびに成果指標について取りまとめましたので、ご報告いたします。

※本資料で公表する数値は過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するのものではありません。

## お客さま本位の基本方針

Fプロジェクトは、福井銀行･福邦銀行が、それぞれの理念のもと、お客さまの安定的な資産形成のお役に立つため、資産運用関連の金融商品を取り扱う分野において『Fプロジェクト「お客さま本位の基本方針」』（以下、基本方針）を定め、私たちはこれを遵守することにより、お客さま本位の業務運営を実践してまいります。

**1. お客さま本位の業務運営の堅持**
基本方針およびその取組状況を公表するとともに、基本方針の遵守状況や見直しの要否について定期的に検証してまいります。

**2. お客さまの最善の利益の追求**
金融商品を取り扱う者として高い専門性と倫理観を持つとともに、お客さまに対して誠実･公正に行動することにより、常にお客さまの最善の利益を追求することに努めてまいります。

**3. お客さまの最善の利益の優先の確保**
お客さまの最善の利益を優先することに努め、私たちの利益を不当に優先することや、それによりお客さまの利益を不当に害するといった、利益相反の発生が無いように、お客さま本位の業務運営のための態勢管理に努めてまいります。

**4. お客さまからいただく手数料等の明確化**
金融商品やサービスのご提供にあたり、お客さまからいただく手数料やその他の費用について、名目を問わず、その詳細と根拠についての透明性を高め、お客さまが誤解無くご理解いただけるように分かりやすく丁寧にご説明することに努めてまいります。

**5. お客さまにとって重要な情報の分かりやすいご提供**
金融商品やサービスにおける基本的な利益･損失その他のリスク、ご負担いただく手数料等の取引条件や、ご提案する金融商品やサービスの販売対象となるお客さまの特徴、選定理由、経済環境･市場動向等、お客さまの様々な判断･比較･検討･気付き等に資する重要な情報を、各種資料を活用してお客さまが誤解無くご理解いただけるように、分かりやすく丁寧にご説明しご提供することに努めてまいります。

**6. お客さまにふさわしいサービスのご提供**
お客さまに寄り添った対話を通じて、金融商品に関するお客さまの知識や経験、お客さまの財産の状況や投資目的、ライフステージなどを十分に把握したうえで、私たちが本当にお客さまにふさわしいと考えるご提案やお取引、お客さま意向に基づくアフターフォローなどのサービス活動のご提供に努めてまいります。 また、それらのサービス活動の実践にかなうための、適切な商品ラインアップの整備に努めてまいります。

**7. お客さま本位の業務運営のための行内態勢づくり**
私たちが実践するお客さま本位の業務運営が、お客さまからのご理解やご評価をいただけるものとなるように、役職員に対し基本方針の周知徹底を図るとともに、お客さまの安定的な資産形成に寄与することができる人材の育成や役職員の評価制度の整備に、継続的に取り組んでまいります。

福邦銀行

## 1. お客さま本位の業務運営の堅持

「お客さま本位の基本方針」に基づく取組状況については、定期的にモニタリングしたうえで、その結果を年1回公表いたします。また、その遵守状況や環境の変化に応じ、見直しの要否について検証してまいります。

## 2. お客さまの最善の利益の追求

福邦銀行は「地域のお客さまとともに成長する銀行」「相談しやすく親しみやすい銀行」を目指す銀行像として、お客さま一人ひとりの資産状況や知識、経験等をお伺いし、お客さまが設定する夢や将来の目標にあわせた、ふさわしい金融商品や運用方針等のご提案を行っております。

## 3. お客さまの最善の利益の優先の確保

ご提供する金融商品･サービスは、手数料の多寡や商品を提供する投資運用会社･保険会社の関係性に捉われず、市場環境やお客さまのニーズ等を踏まえ選定しております。
商品導入時には、新商品検討委員会を開催し、商品のわかりやすさ、お客さまにご負担いただく手数料、各種リスクなど踏まえ、採用可否について検討しております。

## 4. お客さまからいただく手数料等の明確化

お客さまからいただく手数料やその他費用については、投資未経験者･ご高齢のお客さまにも十分理解いただけるよう、「契約締結前交付書面」や「目論見書」等を用い分かりやすい説明を行っております。

## 5. お客さまにとって重要な情報の分かりやすいご提供

お客さまへのご提案にあたっては、お客さまが様々な金融商品･サービスを比較検討できるよう、丁寧な情報のご提供に努めております。

＜重要情報シート（金融事業者編）＞

一定の投資性金融商品の販売･販売仲介に係る
「重要情報シート」（金融事業者編）

福邦銀行

**1. 当行の基本情報（当行はお客さまに金融商品の販売または販売仲介するものです）**

| | |
|---|---|
| 社名 | 株式会社 福邦銀行 |
| 登録番号 | 北陸財務局長（登金）第８号 |
| 加入協会 | 日本証券業協会 |
| 当行の概要を記したウェブサイト | https://www.fukuho.co.jp |

**2. 取扱商品（当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 預金（投資性なし） | ○ | 預金（投資性あり） | ○ |
| 株式 | ○ 注1 | 債券 | ○ |
| 特殊な債券（仕組債等） | ○ 注1 | 投資信託 | ○ |
| ラップ口座 | ○ 注1 | REIT | ○ 注1 |
| その他上場投信 | ○ 注1 | 保険（投資リスクなし） | ○ |
| 保険（投資リスクあり） | ○ | 上記以外の商品 | × |
| 上記以外の商品 | NISA、つみたて NISA、iDeCo 等もご案内しております | | |

注１ アイザワ証券の金融商品仲介によるお取扱い（ご紹介）となります。

＜福邦銀行のマネープラン＞

## 6. お客さまにふさわしいサービスのご提供

商品のラインアップにあたっては、投資未経験者を含む多くのお客さまのニーズに合う商品を取り揃え、タブレット等ご提案ツールを用いた分かりやすい説明により、中長期的な資産形成に資する活動を行っております。

**成果指標** 預り資産残高と保有者数の推移

✓ 中長期的な資産形成のご提案に努め、預り資産残高および保有者数は増加しております。

※預り資産･･･投資信託、公共債

**成果指標** 積立投資信託金額（月間）と保有者数の推移

✓ 毎月少額からはじめられ、投資未経験のお客さまにもはじめやすい積立投資のご提案に努め、積立金額および保有者数は増加しております。

タブレット等情報提供ツールを使用し、お客さまのニーズやライフプランに沿った金融商品･サービスを提供しております。
また、「金融商品購入直後のお客さま」「ご高齢のお客さま」「「市場動向が大きく変動し不安を抱えるお客さま」等にも情報提供ツールを使用し、きめ細かいアフターフォローを行っております。

## 6. お客さまにふさわしいサービスのご提供

お客さまの金融知識向上に貢献するため、各種セミナーを企画、実施してまいります。
また、各種セミナーがより効果を発揮するように、その内容や実施方法等について工夫してまいります。

## 7. お客さま本位の業務運営のための行内態勢づくり

お客さまのためのご提案や専門性の高い情報提供が行えるよう、研修や資格試験の取得を推奨しております。また、特定の金融商品の販売に偏ることの無いよう、行内の評価体制を整備しております。

**成果指標** FP資格（1級・2級）取得比率

✓ 金融のプロフェッショナルとしての人財育成に努め、行職員のファイナンシャルプランナー資格取得比率は増加しております。

「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の報告

福邦銀行

## 1. 運用損益別お客さま比率

投資信託を保有しているお客さまにつきまして、基準日時点の保有投資信託にかかる購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別に比率を示したものです。

**共通KPI** 運用損益別お客さま比率

✓ 2022年3月末時点の運用損益がプラスのお客さまは71.6%となりました。

## 2. 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

設定後５年以上の投資信託預り残高上位２０銘柄について、銘柄ごとのコストとリターンの関係およびリスクとリターンの関係を示した指標です。
2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コストは1.4%（前期比▲0.6%）、平均リスクは14.3%（前期比+0.1%）、平均リターンは6.4%（前期比＋0.6%）となりました。

### 共通KPI　預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

＜2020年3月末＞

| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 1.9% | -1.6% |

＜2021年3月末＞

| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 2.0% | 5.8% |

＜2022年3月末＞

| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 1.4% | 6.4% |

コスト　　販売手数料の1/5　＋　信託報酬率

リターン　　過去5年間のトータルリターン

### 共通KPI　預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

＜2020年3月末＞

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---|---|---|
| | 13.9% | -1.6% |

＜2021年3月末＞

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---|---|---|
| | 14.2% | 5.8% |

＜2022年3月末＞

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---|---|---|
| | 14.3% | 6.4% |

リスク　　過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

リターン　　過去5年間のトータルリターン

## 3. 投資信託預り残高上位20銘柄（2022年3月末）

| ファンド名 | コスト | リスク | リターン |
|---|---|---|---|
| 福井県応援ﾌｧﾝﾄﾞ | 1.7% | 7.3% | 3.7% |
| アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型) | 2.4% | 17.4% | 2.9% |
| ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型） | 2.2% | 17.1% | 12.7% |
| 新光ピュア・インド株式ﾌｧﾝﾄﾞ | 2.7% | 21.6% | 8.9% |
| MHAM J-REITｲﾝﾃﾞｯｸｽﾌｧﾝﾄﾞ(毎月決算型) | 1.0% | 14.7% | 5.9% |
| 新光ブラジル債券ﾌｧﾝﾄﾞ | 2.3% | 19.0% | 0.0% |
| ＭＨＡＭ 株式ｲﾝﾃﾞｯｸｽﾌｧﾝﾄﾞ２２５ | 1.0% | 16.4% | 9.5% |
| 米国連続増配成長株ｵｰﾌﾟﾝ（3ヵ月決算型） | 2.1% | 15.2% | 15.0% |
| グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) | 1.7% | 4.1% | 2.2% |
| トレンド・アロケーション・オープン | 1.6% | 7.8% | -0.8% |
| チャイナ・ロード | 2.6% | 18.3% | 3.5% |
| 米国連続増配成長株ｵｰﾌﾟﾝ | 2.1% | 15.2% | 15.1% |
| MHAM新興成長株オープン | 2.3% | 23.7% | 14.0% |
| ワールド・インフラ好配当株式ﾌｧﾝﾄﾞ(毎月決算型) | 2.4% | 19.4% | 9.4% |
| みずほ日本債券ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ(豪ﾄﾞﾙ債券型) | 1.3% | 2.9% | 1.0% |
| 投資のソムリエ | 2.2% | 3.0% | 1.3% |
| ＭＨＡＭ豪ドル債券ﾌｧﾝﾄﾞ（毎月決算型） | 1.8% | 9.5% | 2.3% |
| 新興国国債オープン（毎月決算型） | 2.0% | 9.8% | 2.0% |
| MHAM J-REITｲﾝﾃﾞｯｸｽﾌｧﾝﾄﾞ(年１回決算型) | 1.0% | 14.7% | 6.0% |
| たわらﾉｰﾛｰﾄﾞ 先進国株式 | 0.1% | 17.0% | 15.3% |

「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI」の報告

## 1. 運用損益別お客さま比率

外貨建保険を保有しているお客さまにつきまして、基準日時点の損益と一時払保険料をもとに、契約毎のリターン（累積）を算出し、運用損益別に比率を示したものです。

共通KPI　運用損益別お客さま比率

✓ 2022年3月末時点の運用損益がプラスのお客さまは84.3%となりました。

## 2. 銘柄別のコスト・リターン

保険契約開始から60か月以上経過した契約（基準日時点で有効であるもの）について、銘柄（商品）毎のコストとリターンの関係を示した指標です。
2022年3月末時点の保険契約開始から60か月以上経過した契約の平均コストは0.7%、平均リターンは2.2%となりました。

**共通KPI** 保険契約から60か月以上経過した契約のコスト・リターン

＜2022年3月末＞

| 残高加重平均値■ | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 0.7% | 2.2% |

コスト　新規契約手数料率 ＋ 継続手数料率

リターン　契約時以降のリターン

- ✓ 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
- ✓ 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。
- ✓ コスト算出にあたっては、保険会社にて算出される、新規契約手数料率および継続手数料率を契約時点の一時払保険料で加重平均した値を使用しております。

## 3. 外貨建保険（契約から60か月以上経過）預り残高上位銘柄（2022年3月末）

| 商品名 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| しあわせ、ずっと | 1.3% | 1.9% |
| アテナ | 0.3% | 3.4% |
| みらい、そだてる | 0.4% | 1.0% |
| アテナ２ | 0.4% | 1.5% |
| ロングドリームＧＯＬＤ | 1.1% | 3.2% |